

今夏に向けた節電への取組強化について 一斉休業の実施をはじめとした節電対策の強化

東京建物株式会社（本社：東京都中央区、社長：畑中 誠）本社におきましては、喫緊の課題が需要期のピークカットであることも踏まえ、計5日間の一斉休業の実施、LEDタスクライトの活用による昼間のピーク時間帯における消灯など、更なる節電に向けた施策を順次追加して実施することとし、今後も節電対策の検討・実施に努めてまいります。

一斉休業の実施に際しまして、お客様にご不便をおかけする点もございますが、何卒ご理解、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

【当社本社において強化する主な節電対策】

1. 人事・労務面における強化策（本社ならびに支店・営業所・事務所含む）

- ✓ 本年7/29(金)～8/26(金)までの毎週金曜日を一斉休業
[対象日：7/29(金)、8/5(金)、8/12(金)、8/19(金)、8/26(金)]
※一斉休業日における緊急窓口等ご不明な点がございましたら、担当部門までお尋ね下さい。
- ✓ クールビズ期間の延長（昨年6/1～9/30⇒本年5/16～10/31）

2. 設備面における強化策

- ✓ 共用部、執務室内の照明を管球間引きにより▲70～80%削減（現状▲40～50%程度）
- ✓ 執務室においては、12時～15時は全消灯、18時以降は在席部分のみ点灯
※それぞれLED式タスクライトを活用し、7月より実施予定
- ✓ 空調28℃設定（外気温の状況によっては運転時間の短縮・停止を行う日もあり）
- ✓ 自動販売機の稼働台数の半減

【参考：既の実施・継続している主な節電対策】

- ✓ エレベーター3基のうち1基停止（通勤時間帯除く）
- ✓ 長時間離席時におけるPCのシャットダウン徹底ならびに10分間不操作の場合、画面消灯
- ✓ トイレ、給湯室も含め、不在時の消灯徹底
- ✓ トイレ暖房便座・温水オフ
- ✓ 給湯器停止

以上